

【参考資料】

※ 1

<平成 30 年度コンソーシアム>

【構成団体】

ほんによかね会、久留米市手をつなぐ育成会、久留米天使こども園、visionAreal、みんなのサロンSORA、西国分校区、社会医療法人天神会、(特非)未来学舎、長門石校区、西久留米保育園、ミコア、医療法人楠病院、聖マリア学院大学、日本ファンドレイジング協会、(特非)佐賀学童連絡協議会、(特非)ミラツク、森・濱田・松本法律事務所、公認会計士大鶴孝明事務所、久留米市(総務部、健康福祉部、協働推進部、子ども未来部)

《事務局》

ミコア、お母さん大学ちっこ、コミュニティ・オガナイズ久留米、社会福祉法人 拓く

※ 2

◎地域活動活性化支援事業 2,000千円

高齢者、障害者、ひきこもり等、その家族、地域住民等の地域づくりに資する自発的な取り組みを支援することにより共生社会の実現を図る。

○自発的活動支援事業 500 千円

障害者等やその家族、地域住民等が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、自発的に行う活動に対し支援する。

○第1号訪問・通所事業 300 千円

有償・無償のボランティア等により提供される住民主体による要支援者等を中心とした定期的利用が可能な自主的な通いの場づくりを支援する。

○社会資源活用促進事業(居場所型) 1,200 千円

地域の社会資源を引きこもり等の社会的に孤立している方の社会的居場所と捉え、そこでの活動を通じて他者との関わりを深め、社会的孤立を防ぎ、地域の中に包摂していくことで社会性の構築を図る。

